

寺崎組新聞

第三十一号

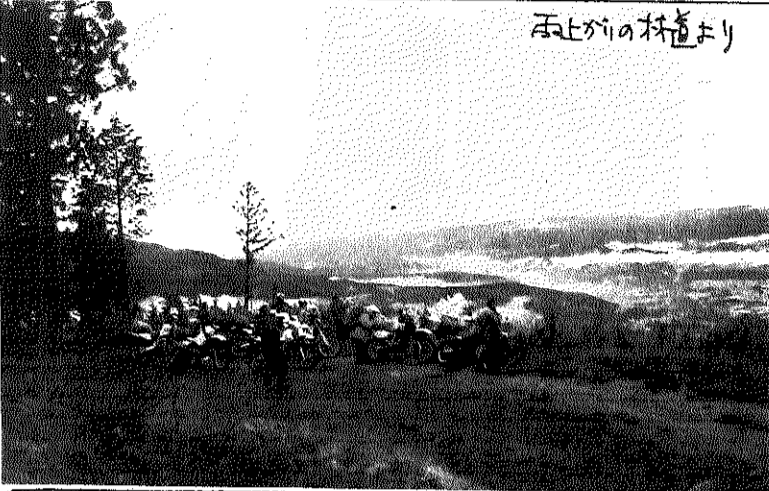
恵那山中にてスッテ ンコロリン！あく 心が痛い？ 恵那組会報告

173回組会報告

1月18日(土)、今年度初の組会参加となる「恵那開催組会」当日です。なんせここ数年の「恵那開催組会」は仕事・長野県北部地震・と相性が悪い。本日の組会も数日前より台風接近による降雨予報となっていましたので、しっかりと雨対策を準備し、朝一での仕事を片付けての出発は11時でした。

どう考えても下道では恵那IC到着に4時間程度かかりそうなので、XLR改には申し訳ないが安曇野より恵那まで全高速で強風と雨の中をひた走りまわりました。途中の阿智PAより組長とゴ三さんへ遅刻しますとメールし、恵那IC到着は1320でした(申し訳ありませんでした)。

集合場所には組長・地下鉄さん・ゴ三さん・涼風さん・カバさん・村松岡さん・尾形さんの7名とお見送り隊として六川さんが馳せ参じていました。六川さんとは昨年未宴会以来でしたので体調の事など伺い、元氣そうだなによりでした。(すっかりスリムになりうらやましい。)、挨拶もすんでいよいよ出発ですが、バイクにまたがった時にスタンドが外れてまさかの立ちゴケ。皆様に手を貸していただき迷惑おかけしました。(ここで、卸したてのザツクが早くも汚れてしまい、とほぼ



お見送りの六川さんにお別れして、本当に出発です。まずは買い出し場所のふくおかラピア(AIC OOP)を目指します。雨はほぼ止んでいたので、舗装路を快適なスピードで移動していきます。買い出し場所到着後はそれぞれ大量に食材を買い出しました。しかしながら日本酒の良いものが無く、地酒の「二つ森」のワンカップを購入しました。

さて、いよいよ林道走行です。いろいろグルグル走り、多少ドロドロになり今夜の宿である林道わきの空に丸見え&奥に現場事務所風のレンタル小屋があり。中には現役を思わせる品々が。ま、いっか。とテント設営です。天候は回復しつつありますが微妙なので、いつでもタリプ宴会に移行出来るように真中に集まり解禁となりました。宴会での話題はいつもの話題で特に新しい話はない。みゆきさんが流れる中、夜空には星がまたたき出しました。適度に冷えてきた野宿地ですが今回は卸したて第2品目のダウンシエラフの1番(モンベル型落ちアウトトレ眠れました)があるので、とても快適に

朝6時過ぎに起床し、二日酔いで無い事に感謝しつつ朝食をすませて撤収準備です。天気も晴れ間が出て気持ちの良い2日目となりそうでした。この時は、ここで昨夜の宴会中に村松岡さんからの位置情報を取った山田石油さんがTLRで合流です。スマホがあると昔のように「野宿地の臭いをかき分けて来い」なんて事も昔話になりそうです。なんでもと挨拶していると、さらなるお客様が。地元の方が山林整備？なのか共有地の整備なのかで集まり始めました。どうもこの野宿地は地元自治会の共有地の一部のように見えます。「すぐに退きます」と伝えられたのかと驚かれたのか、あきられたのか(笑)。

そうこうしているうちに準備が整い出発です。現在地はどうかやら二つ森林道の近辺らしく、この周囲の入り組んだ林道を走りつなぎます。途中の分岐を過ぎた時から後ろに来るバイクが見えなくなり、「まっすぐ行ったのかな」などと案じつつ濡れた落ち葉が多い舗装路右カーブで不意に前輪がツリーと。あ、いかん」と思う間もなく転倒し数メートル滑って止まりました。とっさにバイクの下から右足が抜けたので、右ひざを路面にズリズリしてしまいました。膝に痛みはなく、追突をかわしてくれたカバさんに助け頂きバイクを起し荷物積み込みながら、いやーな感じがしたのでも恐る恐る膝を確認すると、今回の卸したて3品目のモンベルアウトライダーパンツ(アウトトレ用品)の右膝部がバツサリ切れて中のシンサレート生地が見えていてはいけませんか(汗)あががっかり。幸い膝はパッドを着けていたので何ともなかったのが良しとしなければならなかったのが痛い。そこから後返ってきた組長、地下鉄さん、涼風さんが合流し、はぐれたメンバーと連絡をとり、下った場所まで無事合流しました。

そして近くの展望施設のある広場で小休止となりました。このあたりから天気の下り坂となってきたのでここで昼食となりました。昼食はカバさんから味噌煮込みうどんのインスタントをお分けしてもらい、おいしく頂きました。そして出発準備中から雪がちらほら降り始めいよいよ組合も終了です。山を下り、県道でそれぞれのルートに分かれて帰路に着きました。

私は関東方面組と国道19号を指します。中津川市街地に入るころには天候も回復し、ハイスピード走行で快調に木曾路を進みます。途中の道の駅でトイレ休憩をし、関東組は権兵衛トンネルで国道153号へ抜け、小武川にて1泊とのことです。残燃料を気にしながら出発し、木曾町手前で伊那市方面に向かう関東組と別れ、いざ木曾路を進みますが、唐突に雪が降ってきました。しかも前が見えないくらい(汗)。路面は濡れてくるし、温度はカウントダウンのように下がってきました。ついには表示が見えてきました。さすがにまだ地表温は高いはずなので凍結は無いと解っていますが、多少緊張しながらようやく塩尻市内へ到着。やっとガソリンを給油して松本



記 なおし

朝6時過ぎに起床し、二日酔いで無い事に感謝しつつ朝食をすませて撤収準備です。天気も晴れ間が出て気持ちの良い2日目となりそうでした。この時は、ここで昨夜の宴会中に村松岡さんからの位置情報を取った山田石油さんがTLRで合流です。スマホがあると昔のように「野宿地の臭いをかき分けて来い」なんて事も昔話になりそうです。なんでもと挨拶していると、さらなるお客様が。地元の方が山林整備？なのか共有地の整備なのかで集まり始めました。どうもこの野宿地は地元自治会の共有地の一部のように見えます。「すぐに退きます」と伝えられたのかと驚かれたのか、あきられたのか(笑)。

そうこうしているうちに準備が整い出発です。現在地はどうかやら二つ森林道の近辺らしく、この周囲の入り組んだ林道を走りつなぎます。途中の分岐を過ぎた時から後ろに来るバイクが見えなくなり、「まっすぐ行ったのかな」などと案じつつ濡れた落ち葉が多い舗装路右カーブで不意に前輪がツリーと。あ、いかん」と思う間もなく転倒し数メートル滑って止まりました。とっさにバイクの下から右足が抜けたので、右ひざを路面にズリズリしてしまいました。膝に痛みはなく、追突をかわしてくれたカバさんに助け頂きバイクを起し荷物積み込みながら、いやーな感じがしたのでも恐る恐る膝を確認すると、今回の卸したて3品目のモンベルアウトライダーパンツ(アウトトレ用品)の右膝部がバツサリ切れて中のシンサレート生地が見えていてはいけませんか(汗)あががっかり。幸い膝はパッドを着けていたので何ともなかったのが良しとしなければならなかったのが痛い。そこから後返ってきた組長、地下鉄さん、涼風さんが合流し、はぐれたメンバーと連絡をとり、下った場所まで無事合流しました。

そして近くの展望施設のある広場で小休止となりました。このあたりから天気の下り坂となってきたのでここで昼食となりました。昼食はカバさんから味噌煮込みうどんのインスタントをお分けしてもらい、おいしく頂きました。そして出発準備中から雪がちらほら降り始めいよいよ組合も終了です。山を下り、県道でそれぞれのルートに分かれて帰路に着きました。

市街地をさけてサラダ街道経由広域農道を通じて16時30分に無事大町着。

やっと着いたと荷物卸ししてるとかみさんが「お帰り、ストにパンに入れたね」と一言。ふと破れたパンツを見ながら「あく、心が痛い。」

恵那組会一人一言

●とにかく、寒かったですねえ！(オガタ)

●この時期の雨は辛いものがあります。午前中であがって良かった。前の年の勝強峠も雨の中待っていたよな記憶が。(地下鉄)

●今年度初の組会参加でした。トラブル無く宴会を楽しみました。が、林道走行の記憶がほとんど無いのが情けない！(カバ)

●東に開けた野宿地の朝、雲海、キリッとききました。夜の星、3回エンストして、3回コケそうになつて肝をひやしたけどサイコーでした(りょうふう)

●組長が家の猫の世話が云々で、連絡がはず(笑)(ゴ三浦)

●デカ足なので既製のブーツカバが無くて肥料袋で快適ツーリングでした。(村松岡)

年末小武川組会報告

174回組会報告

先日は宴会参加できてとても楽しかったです！(一)

初めは緊張しましたが組長さん含め皆さん優しく楽しい人たちでもっと強面の気難しい人たちがかりかと思っちゃったがそうじゃありませんでした。(笑)

僕の世代で野宿ライダーをやっている人は珍しいみたいで、いろいろ質問など話しかけてくださってすぐに打ち解けられました。

宴会では皆さん料理が上手で美味しいツマミを作ってくれて驚きました！

次回の塾は皆さんバイクで来られるようなのでどんなキャンプギアを使っているのかとか、積載方法など勉強させてもらいます！またよろしくお願いたします！(一)

記 なおし

市街地をさけてサラダ街道経由広域農道を通じて16時30分に無事大町着。

やっと着いたと荷物卸ししてるとかみさんが「お帰り、ストにパンに入れたね」と一言。ふと破れたパンツを見ながら「あく、心が痛い。」



市街地の新人紹介

市川直の紹介

市川直の紹介

市街地の新人紹介

市川直の紹介

市川直の紹介



記 なおし